

當時の全名数約五百名

心

争起る。十泉七死は北梅道の考証に於て紛用集
 辨命抄用詞書と交友に及りし四三少匠兩人共東
 予に事し。十泉は勝阿修羅とて一に大正七年以前
 野田印に事し。大正十年解雇。此兩在化粧品
 商とあり。野田某の令社に出入中。一方紛用集は
 物向多し。市にあり。勢力大と在り。且字に十泉
 并陵祖令と祖姓あり。以上二
 并令才物は野田印資趣圖。別席者三十名に及ん